

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】令和3年4月8日(2021.4.8)

【公表番号】特表2020-520421(P2020-520421A)

【公表日】令和2年7月9日(2020.7.9)

【年通号数】公開・登録公報2020-027

【出願番号】特願2020-514333(P2020-514333)

【国際特許分類】

A 4 1 D	31/04	(2019.01)
A 4 1 D	31/18	(2019.01)
A 4 1 D	31/02	(2019.01)
A 4 1 B	9/12	(2006.01)
B 3 2 B	5/26	(2006.01)

【F I】

A 4 1 D	31/04	Z
A 4 1 D	31/18	
A 4 1 D	31/02	Z
A 4 1 B	9/12	C
B 3 2 B	5/26	

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月22日(2021.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 2】

衣類10は、図3に示されるように、3つの層22、24、26で作られた臭気ろ過材料12の少なくとも1つのパネルを有する。臭気ろ過材料12は、臭気を吸着することによって体臭に関連する化学物質を除去する活性炭26の層を含む。衣類10は、活性炭層を有さない1つ以上の他の布地パネル16を、適切な縫い目15によって臭気ろ過材料12に接続して含むことができる。これらの他の布地パネル16を、衣類の重量を減らすため使用することができ、どれくらい暖かく衣類を着用できるかを左右するために使用することができ、あるいは衣類の柔軟性を特定の領域において高めるために使用することができる。布地パネル16は、一般に、臭気ろ過材料12の少なくとも1つのパネルよりも柔軟である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 8】

このテストを使用して、臭気ろ過材料の一例は、第1の方向において2kgの荷重のもとで47.3%の伸びを有し、第1の方向に垂直な第2の方向において2kgの荷重のもとで8.3%の伸びを有することが明らかになった。したがって、少なくとも1つの方向において、20%を超える伸びを有する。この大きな伸びは、ランニングまたは他の運動の最中などに衣類がユーザの動きに従うことを可能にするため、衣類にとってきわめて有用である。